



2025年11月5日

PRESS RELEASE

【2025年度グッドデザイン賞 受賞】

メタジエンセラピューティクスの

腸内細菌ドナー支援サービス「ちょうむすび」

～“献便プラットフォーム”の社会貢献と健康管理を見える化するデザインが評価～

腸内細菌研究に基づいた医療・創薬を推進するメタジエンセラピューティクス株式会社（本社：山形県鶴岡市、代表取締役社長CEO：中原拓）は、弊社の提供する腸内細菌ドナー支援サービス「ちょうむすび」が2025年度グッドデザイン賞を受賞したことをお知らせします。



メタジエンセラピューティクスは、2025年4月に国内初となる献便施設「つるおか献便ルーム」を開設、腸内細菌ドナー向け支援ウェブサービス「ちょうむすび鶴岡」の提供を開始し、独自の“献便プラットフォーム”を構築しました。腸内細菌ドナーの便から抽出された腸内細菌は、健康な人から疾患を持つ人への「腸内細菌叢（そう）移植」を実現する医薬品の原材料として活用されます。



腸内細菌を用いた医薬品を患者さんに届けるためには、健康な「便」を多く集める必要があります。しかし、献便（便の提供）を行う腸内細菌ドナーとして認定を受けるまでには、健康状態を把握するための多くの検査や手続きが必要です。そこで弊社は、献便に対する物理的・心理的な障壁を取り除き、ドナー認定と献便の継続過程を「自分が健康になり、誰かを健康に変える」社会参加の新しい形として捉え直すデザインを模索しました。この度、社会への貢献価値とドナー自身のメリットを見る化する献便ルームとウェブサービスの一体的なデザイン設計が評価され、本賞を受賞しました。

<受賞内容掲載ページ>

<https://www.g-mark.org/gallery/winners/33388?text=%E3%81%A1%E3%82%87%E3%81%86%E3%82%80%E3%81%99%E3%81%B3>

◆グッドデザイン賞について

公益財団法人日本デザイン振興会が主催するグッドデザイン賞は、1957年に誕生したグッドデザイン商品選定制度を継承し、豊かさと持続可能性に満ちた生活と産業、社会の実現を目指し、賞賛すべき優れたデザインを選び広く推奨する活動です。かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、人間的視点、産業的視点、社会的視点、時間的視点の複合的な視点から審査を行いグッドデザインか否かを判断します。

グッドデザイン賞 ウェブサイト: <https://www.g-mark.org/>

なお、ちょうむすびは、株式会社電通および株式会社電通デジタル、合同会社 SOUDA TOKYO、Ragate 株式会社のメンバーからなるチームの協力のもと、制作を行いました。

メタジエンセラピューティクスは、「献便」を中心とした新たなエコシステムの構築により各地域に貢献し、将来国内複数箇所における献便施設の開設ならびに、このモデルを全国に展開することを計画しています。引き続き、日本や世界の患者さんに腸内細菌研究に基づく医療や医薬品を提供すべく、行政・自治体や、さまざまな企業、アカデミアの皆様とともに研究開発を進め、邁進してまいります。

腸内細菌叢移植（FMT）について

腸内細菌叢移植（FMT）は、健康な人の便に含まれている腸内細菌叢を、疾患を持つ患者さんの



腸に移植し、バランスのとれた腸内細菌叢を再構築する治療方法です。

2023年1月からは、潰瘍性大腸炎を対象とした「抗菌薬併用腸内細菌叢移植療法」が先進医療Bとして実施され、2024年8月から消化器がんを対象とした「免疫チェックポイント阻害薬と腸内細菌叢移植併用療法」の臨床試験（特定臨床研究）、2024年9月からパーキンソン病を対象とした「抗菌薬併用腸内細菌叢移植療法」の臨床研究が行われています。また、メタジエンセラピューティクスでは、潰瘍性大腸炎を対象とし「経口 FMT 医薬品」の開発を進めています。同開発は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の令和6年度「創薬ベンチャー工コシステム強化事業（創薬ベンチャー公募）」（第4回）に採択されており、AMEDの課題番号 JP25qfb1270015（補助課題事業名「潰瘍性大腸炎治療薬 MGT-006 の開発」）の支援を受けています。

メタジエンセラピューティクス株式会社について

メタジエンセラピューティクス株式会社は”マイクロバイオームサイエンスで患者さんの願いを叶え続ける”ことをパーパスとして、腸内細菌研究に基づいた医療と創薬でソーシャルインパクトを生み出す、順天堂大学、慶應義塾大学、東京科学大学発ベンチャーです。

「腸内細菌叢バンク」を基盤とし、腸内細菌叢移植（FMT）の社会実装を目的とした「医療サービス事業」と「創薬事業」を推進しています。現在は、免疫疾患（炎症性腸疾患）、がん、中枢神経系疾患の開発に注力しています。

現在メタジエンセラピューティクスでは人材採用を積極的に進めております。募集中のポジションは <https://www.metagentx.com/careers/> をご覧ください。募集中のポジションに当てはまるものがなくとも、マイクロバイオームサイエンスでイノベーションを起こす仲間に入っていただけの方は hr@metagentx.com までご連絡ください。

＜会社概要＞

会社名：メタジエンセラピューティクス株式会社（略称 MGTx）

本社所在地：山形県鶴岡市覚岸寺字水上 246-2

東京事務所：東京都千代田区大手町一丁目6番1号 大手町ビル6F Inspired Lab

代表者：代表取締役社長 CEO 中原拓

設立日：2020年1月17日

事業内容：マイクロバイオームサイエンスを活用した創薬・医療事業

URL：<https://www.metagentx.com>



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

メタジェンセラピューティクス株式会社 広報担当

Email: pr@metagentx.com

Mobile: 080-3343-2664 (岩谷) / 080-4464-4636 (吉田)